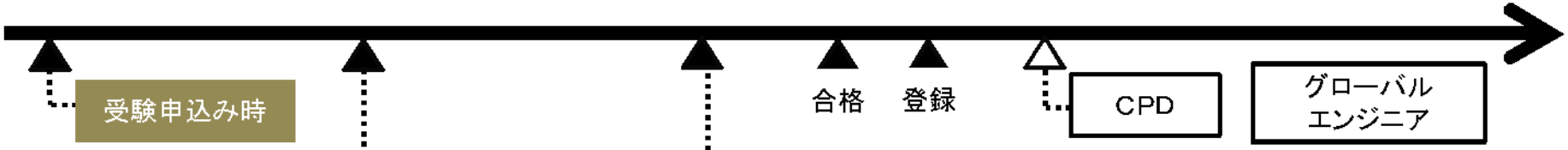
（参考1）

今後の第二次試験の在り方について
（イメージ案）



受験申込み時

（主な提出書類）

①受験申込書

②業務経歴票

・所定の実務経験年数の証明

・これまでに従事した業務の内容、業務を進める上での問題や課題、技術的な提案や成果、評価及び今後の展望などを記載

筆記試験

（確認（判定）すべき概念・内容）

①専門の技術分野の業務に必要で幅広く適用される原理等に関わる汎用的な専門知識

②これまでの知識や経験に基づき、与えられた条件下の問題を認識、必要な分析、業務遂行手順等について説明できる能力（応用能力）

③社会や技術における様々な状況から、複合的な問題を把握、多様な視点からの調査・分析、解決策の導出にかかる論理的・合理的な説明能力（問題解決能力、課題遂行能力）

口頭試験（業務経歴票と筆記試験の一部回答を参考に）

（確認（判定）すべき概念・内容）

①公衆の福利等を最大限考慮、社会等に対する影響を予見、社会の持続性の確保に努めて倫理的に行動できる能力

②多様な利害を調整できる能力

③他の技術分野の関係者との間で明確かつ効果的に意思疎通できる能力

④（筆記試験③と同様）問題解決能力・課題遂行能力

⑤これまでの自己研さん（IPD等）に対する取組姿勢、今後の継続研さん（CPD）に対する基本的理解